

8. 第25回千環協ソフトボール大会

恒例の千環協ソフトボール大会が、9月29日時折小雨の降る中、14チームの参加をいただき開催されました。

昨年・一昨年と2年続けて中止となっており、今年も深夜から小雨がぱらつき開催が危ぶまれる状況でしたが、関係者の方々、特に参加された皆様方の熱意によって、天候も悪化することなく2年ぶりの開催となりました。

【参加チーム】(50音順、敬称略)

①イカリ消毒	⑧(株)太平洋コンサルタント
②(株)上総環境調査センター	⑨(株)ダイワ
③(株)環境管理センター	⑩中外テクノス(株)
④日本環境(株)	⑪東電環境エンジニアリング(株)
⑤習和産業(株)	⑫日鉄環境エンジニアリング(株) (旧環境 E: 日鉄 A)
⑥JFE テクノリサーチ(株)	⑬日鉄環境エンジニアリング(株) (旧新日化 E: 日鉄 B)
⑦(株)住化分析センター	⑭(株)コスモス

内野副会長及び石澤総務委員長の開催の挨拶の後、4つブロックに別れ予選リーグからスタートし、各ブロック1位のチームが決勝トーナメントに進出しました。



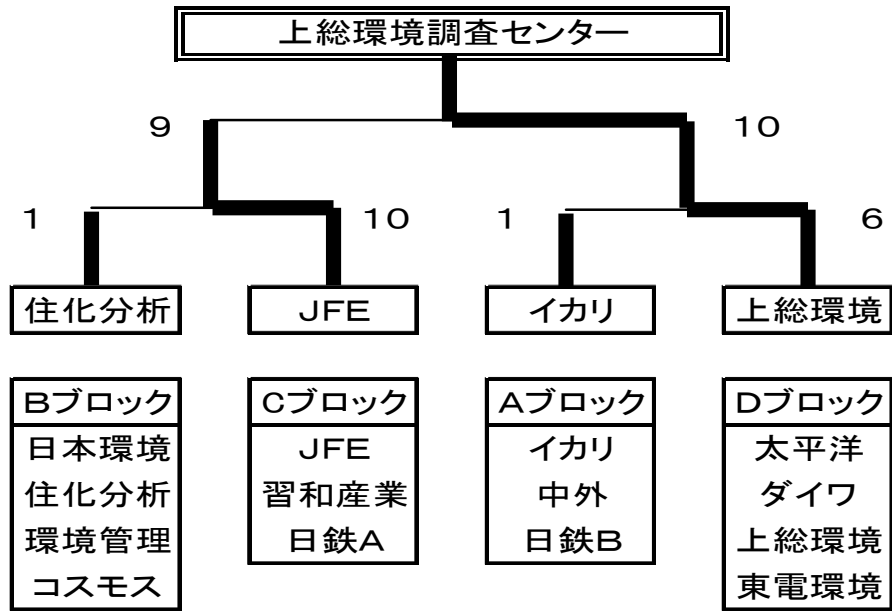
石澤総務委員長の挨拶



開会式風景

予選リーグ・決勝トーナメントを通じて熱戦に続く熱戦が繰り広げられました。決勝へ駒を進めたのは、前回大会の優勝者である JFE テクノリサーチ(株)チームと初優勝を目指す(株)上総環境調査センターチームで、壮絶な打撃戦の末、見事第25回千環協ソフトボール大会優勝の栄冠に輝いたのは、これが初優勝となる(株)上総環境調査センターチームでした。

【決勝トーナメント組み合わせと結果】



【熱戦の状況と表彰式】



熱戦風景 1



熱戦風景 2



決勝戦前両チーム挨拶



決勝戦

最後に表彰式が行われ、津上会長から優勝カップの授与が行われました。



表彰式



津上会長挨拶

また、優勝チームを代表して株式会社上総環境調査センター森田様より優勝のコメントをいただきました。

第25回千環協ソフトボール大会お礼並びに初優勝コメント

(株)上総環境調査センター 森田 一弘

9月29日(土曜日)、前日の晴天から一変した肌寒い雨の中、第25回千環協ソフトボール大会が開催されました。その中で予選敗退常連チームである、わが上総環境調査センターチームの今年の目標は“予選突破”を合い言葉に、このソフトボール大会に参加させて頂きました。

試合の組み合わせは、予選3試合と試合数の多いブロックでのStartとなり、わがチームは予選からメタボリックパワーが大爆発し、決勝トーナメントに進出を決める事ができました。準決勝では一昨年、決勝トーナメントに進出しているイカリ消毒(株)殿との対戦となり、ここでもメタボリックパワーで得点し、接戦の末に決勝戦に進出することとなりました。決勝の相手は優勝常連チームJFEテクノロジー(株)殿となり、試合の流れは前半、わがチームが主導権を握る展開で試合を進めていきましたが、さすが、優勝常連チームJFEテクノロジー(株)殿には終盤で同点に追いつかれ、最終回の表裏の攻撃で決する事になり、さすがにメタボリックパワー打線も体力の限界・・・と思いきや、わがチームの若きメタボリック予備軍が、快心の一打で突き放す事に成功し、初優勝する事ができました。また、来年も千環協ソフトボール大会に参加させて頂く心構えですので、皆様方お手柔らかにお願い致します。

この大会では小雨の中、大きな怪我もなく無事に終了できたことを各関係者並びに実行委員皆様のおかげと感じております。ありがとうございました。

このように、第25回千環協ソフトボール大会が無事終了いたしました。これも、参加者はじめ応援にこられた方々、そして裏方で大会開催にご尽力いただきました石澤委員長をはじめとする総務委員の方々のおかげです。ご苦労様でした。来年も今年にまして盛大な大会となるようご協力お願いいたします。